

## 基本設計 総額45億1250万円 より一層の費用対効果の検証を

市民文化会館の改修について、昨年3月の予算特別委員会、改修の必要性と時期、金額と内容が大きな問題となりました(22号23号で既報)。

昨年5月27日、9月1日と、議会では異例の2度にわたる全員協議会を開き議論されました。議会は市民への説明と意見を募集するよう求め、市内3カ所での説明会の開催とパブリックコメント募集が行われました。その後、耐震診断調査を行った結果を踏まえた基本設計がまとまり、今年2月の総務委員会でも報告されました。

当初より7340万円圧縮された費用の約半分は、改修の主な目的である舞台特殊設備の劣化改修と法令に基づく安全性向上が占めています。

必要性と効果を再検討すべきではないかと、内山さと子が指摘したのは、エスカレーターを設置せず、エントランスの大理石の階段を削り、荷重に耐えられるよう補強工事をする必要があり、一基分で1億円超。しかも、ホールの使用時間に応じて手動で昇降の切り替えを行うというもので、安全性の面からも、エレベーター使用の推奨では不足なのか疑問です。エントランスの荘厳な景観は、市民文化会館のシンボル。撤去した大理石の廃棄という課題も残っており、効果を検証するべきです。

今夏にかけて実施設計に入り、平成28年度一年間をかけて改修工事が行われる予定です。



## 議員報酬と 政務活動費について

### 議員報酬と 政務活動費について

そもそも市長や議員の報酬は、何を基準に考えればいいのか？武蔵野市では、2年ごとに特別職報酬審議会が設置され、市長、副市長、市議会議員などの特別職(採用選考によらない公務員)の報酬額について議論し結果が答申されます。

昨年12月に行われた市議会議員へのヒアリングで、内山さと子は、世間一般から議員報酬は高いのではないか、適正な報酬と政務活動費のあり方について議会自らが議論し見直すべき、と述べました。

武蔵野市の議員報酬は、月額55万円、政務活動費は月額4万円です。平成24年の地方自治法改正に伴い、政務調査費は政務活動費となり、条例で活動費の範囲などを定めることになりました。武蔵野市議会では、適用範囲・使途基準を厳格にする条例を制定しました。加えて、今年4月からは、換金価値が高い郵便切手は政務活動費として認めないことにしました。収支報告書は、1円以上すべての領収書の添付を義務づけ、市議会HP、市政資料コーナーで公開しています。

\*特別職報酬審議会の答申は市HPで  
ご覧になれます。

## 内山さと子さんを応援しています!



山田 真 小児科医

戦争をしない世の中、安心して暮らせるまち、少数意見が大切にされるコミュニティ実現のために、内山さんを応援します!



中島京子 小説家「小さいうち」「かたづの!」

内山さんとは学生時代からのおつきあい。正義感が強く、チャーミングな人柄は30年変わりません。私たちの暮らしを真剣に考えてくれる、頼りになる内山市議を応援します。



邑上守正 武蔵野市長

つねに市民の視点で行動する頼もしい存在です。子育てや介護の経験を踏まえた提案は説得力があり、平和、環境問題にもまっすぐな内山議員の活躍を期待しています。

高橋幸三郎

東京家政学院大学教授  
元「ゆとりえ」勤務

中島 敏

弁護士 / 日弁連公害対策・  
環境保全委員会委員

三坂彰彦

弁護士 / 東京弁護士会子どもの  
人権と少年法に関する委員会委員

## 内山さと子 プロフィール

- 1962年 東京生まれ
- 1985年 東京女子大学史学科卒業
- 1995年 市民活動推進立法(NPO法)活動、  
食の安全、環境問題などから、生協支部委員長
- 1997年 東京ローカルパーティ代表委員
- 2007年~市議会議員(無所属 2期目)

### 主な役職

総務委員会・厚生委員会副委員長、  
外環道路特別委員会委員長、農業委員会委員  
現在 武蔵野市都市計画審議会副会長

子ども3人と緑町パークタウン団地在住

<http://satoko-uchiyama.mond.jp/>

